

別 表

福祉活動・交流事業		
対象事業名	事業内容	助成基準額
①いきいきサロン	自治会館等を利用して、一人暮らし高齢者、日中一人になる高齢者及び家族に対し地域との交流や健康チェック、介護予防などを定期的に行う。開催前にプログラムを計画して世話人等を中心に行うもの。	実施回数×2,500 円
②世代間交流 地域交流	伝承活動、レクリエーション、ボランティアなどの各種行事を通じ、子どもと世代間の交流を図る。または、施設利用者や生徒・児童等との交流を図る。	実施回数×2,500 円
③福祉座談会及び 研修会	外部の講師を招いて、地域の生活課題・福祉課題や介護等についての研修を実施する。	実施回数×3,000 円
④移動研修会	地域探訪や施設見学等の移動研修を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5人以上の参加者を要件とする。 （ただし、年 2 回限度） 【市内】 ・ 移動研修×3,000 円 【市外】 ・ 移動研修×5,000 円
⑤居場所づくり	自治会館等を開放し、住民が趣味活動やレクリエーションを楽しむ。特にプログラムは設けない（自由参加型）。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月に 1～2 回以上計画的に行う ・ 実施回数×1,000 円

<p>⑥地域課題調査 絆づくり拠点事業</p>	<p>地域の生活課題を確認するために、住民を対象にアンケート調査や一斉訪問・見守り活動を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1 訪問期間、調査期間につき 2,500 円 ・例) 1 週間をかけて一斉訪問やアンケート調査を行う。 その活動を8月と12月に実施する。 実施回数 2回×2,500 円 =5,000 円
<p>⑦地域おたより事業</p>	<p>住民の方々へ広く地域の情報や健康情報等をお知らせするおたよりを作成する際の印刷費や用紙代の一部を助成する。</p> <p>サロン参加者のみへの開催案内という意味合いではなく、参加者以外にも広く地域内に活動内容を紹介したり上記の情報共有をする場合に算定します。</p>	<p>発行回数×1,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布対象者数を5世帯以上とする。 ・例) 2ヵ月に1回発行 6回×1,000 円=6,000 円 ・報告の際に発行したおたよりを添付すること。

※同日に①～④事業の組み合わせは認めるが、実施時間の重複は認めない。

(例)

5月1日にいきいきサロンと研修会を行う場合

10時～14時 いきいきサロン実施

15時～17時 研修会を実施

実施時間がズレているので同日において両方の事業を算定可

支え合い・助け合い活動事業

対象事業名	事業内容	助成基準額
①配食事業	自治会館等を利用して、一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯、日中独居の高齢者を対象に食事の調理と配達を行う。	5世帯以上の対象件数を要件とする。 実施回数×3,500円
②買い物代行	買い物が困難な世帯に対し、買い物の代行を行う。 ・個人的な活動ではなく自治会等が計画的に行うこと	・月数回計画的に行う ・実施回数×500円 ・例) 4世帯を支援する場合 AさんとBさんは第1第3金曜日に。CさんとDさんは第2第4金曜日に代行する。 実施回数4回×500円×12 =24,000円
③除雪支援活動	除雪が困難な世帯に対し支援する。 a 自治会等が一斉除雪デーを計画的に行う b 対象世帯を選定して行う ・活動計画(内容)により算定	・個人的な活動は対象外 a 実施回数×5,000円 (限度額2件10,000円) b 対象世帯を選定し、定期(積雪状況に応じ週1回程度)に行う 対象世帯数×3,000円 (限度額10件30,000円)
④ごみ出し支援活動	歩行困難または判断力低下等によりごみ出しができない世帯に対し、ごみ集積所までのごみ出し代行を行う。 ・個人的な活動ではなく、自治会等が対象世帯を選定して行うこと。	・対象世帯数×1,000円 ・例) 5世帯のごみ出し当番を決め、定期的に援助する。 5世帯×1,000円=5,000円 別途、対象世帯一覧やマーキングした地図を提出してください。